

アルミニウム合金製移動式作業台 CSD-L型

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書に従い安全にお使いください。

この説明書は製品の使いかたと、ご使用上の注意を記載しています。製品のご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

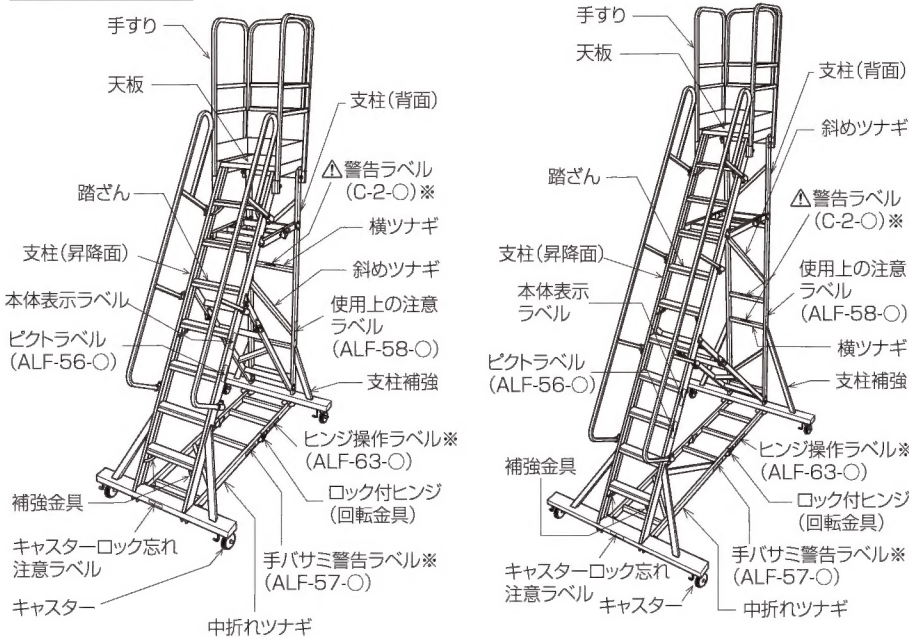
- 梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。



- 誤使用や不注意による転落に注意してください。
- 作業台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、作業台の安定した状態をご確認ください。
- 2m以上の高所での作業は安全帽（ヘルメット）や安全帯（安全ベルト）を着用してください。

各部の名称



- ※警告ラベル(C-2-○)は6ヶ所に貼られています。(CSD-240L、270L、300L、330Lタイプ)
- ※1.ラベルを取り寄せるときはラベルナンバーをご連絡ください。
- ※2.ラベルナンバーはラベルの右下に記載されています。
- ※3.ラベルナンバーの○は、改訂ナンバーです。

- ※警告ラベル(C-2-○)は7ヶ所に貼られています。(CSD-360Lタイプ)
- ※ヒンジ操作ラベル(ALF-63-○)、手バサミ警告ラベル(ALF-57-○)はそれぞれ3ヶ所に貼られています。(全タイプ)

■安全上のご注意

- 使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- この説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠危険

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電のおそれがあることを示します。



製品を操作するときに、手をはさむおそれがあることを示します。



バランスをくずして、転倒や転落のおそれがあることを示します。

⚠危険

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。

感電や器物損傷などのおそれがある。



移動時以外は全てのキャスターをロックする。

⚠警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



作業台としての用途以外の使いかたをしない。

ケガや器物損傷のおそれがある。



本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。

転倒、転落や本製品の变形などのおそれがある。



改造・分解しない。

本製品の破損による転倒、転落のおそれがある。



子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。

ケガや器物損傷のおそれがある。



子供が使用できる状態で放置しない。

転倒や転落のおそれがある。



使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。

ケガや器物損傷のおそれがある。



破損や変形した本製品は使用しない。

ケガや器物損傷のおそれがある。



本製品から身体を乗り出さない。

転倒や転落のおそれがある。



同時に2人以上乗らない。

転倒や転落のおそれがある。



本製品から飛び降りない。

ケガや器物損傷のおそれがある。



足元をよく確認しながら昇り降りする。

転倒や転落のおそれがある。



本製品を背にして昇り降りしない。

転倒や転落のおそれがある。



本製品を開閉するときは、可動部や回転部で手指をはさまないように注意する。

ケガのおそれがある。



高さ調節のために台や箱の上に乗せて使用しない。

転倒や転落のおそれがある。

⚠注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、製品を使用しない。

ケガや器物損傷のおそれがある。



体調不良や安静を要するときには使用しない。

身体のバランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。



本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。



運搬時にロープなどで固定するとき、強く締めつけすぎない。

変形や破損のおそれがある。



本製品の開閉を乱暴に行ったり、本製品を引きずったり、投げたりしない。

変形や破損のおそれがある。

■使用方法

準備

⚠警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



作業台での作業や昇り降りに適した服装で使用する。

ケガや器物損傷のおそれがある。

- 作業帽（ヘルメット）などを着用。
- サイズのあった動きやすい服を着用。
- 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにする。
- 運動靴など、滑りにくい靴を着用。



バランスを崩すような大きな荷物を持って、作業台での作業や昇り降りをしない。

転倒や転落のおそれがある。

設置場所の確認

⚠警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



本製品が不安定になる場所や状態で使用しない。

転倒や転落のおそれがある。



周囲に危険な物や、障害物がある場所には設置しない。

転倒、転落や器物損傷のおそれがある。



ドアなど出入り口付近で使用しない。

ドアが当たったり、人が通ることで転倒や転落のおそれがある。



風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。

転倒、転落や器物損傷のおそれがある。



滑りやすい場所に設置して使用しない。

転倒や転落のおそれがある。



本製品を折りたたんだ状態で使用しない。

転倒、転落や器物損傷のおそれがある。



本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。

ケガや器物損傷のおそれがある。



天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど滑りやすい物が付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取る。

ケガや器物損傷のおそれがある。



天板が水平にならない場所には設置しない。

転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

※設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。（裏面「ご使用前の点検」参照）

本製品は、以下のような場所に設置してお使いください。

- 平坦で安定した場所
- 滑りにくい場所
- 作業台が埋もれない場所
- 足元や周囲がはっきりと見える明るい場所
- 周囲に危険な物がない場所

- 作業や昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
- 雨や水のかからない場所
- 強い風を受けない場所

※設置後、ガタツキがないことを確認してください。

※ガタツキがある場合や上記のような問題がある場合などは、移動して安全な場所でご使用ください。

作業台としての使い方

⚠危険

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



天板の上で作業するときは、天板の端に立ったり、爪先立ちや片足で立たない。

転倒や転落のおそれがある。

⚠警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



作業台の踏ざんや天板に板をかけて、足場などに使用しない。

転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

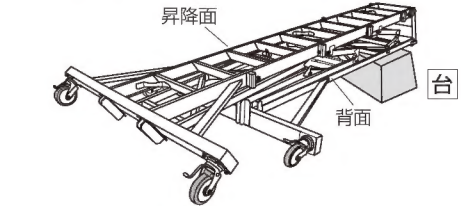


使用中に本製品の上で壁や物を無理に押したり引いたりしない。

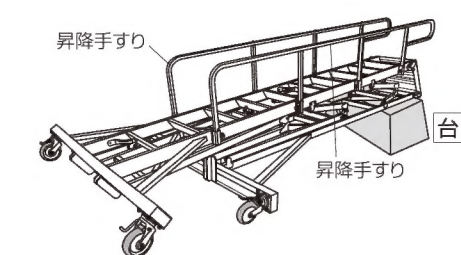
転倒や転落のおそれがある。

設置のしかた

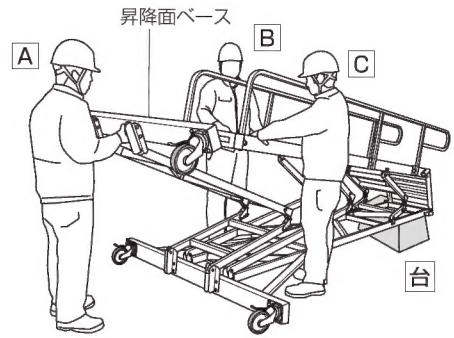
- ※必ず3人以上で行ってください。
- ※各手すりの取付方法はCSD-L型作業台手すり組立説明書を参照してください。
- 1.昇降面を上面にして、背面上部を台に置いてください。



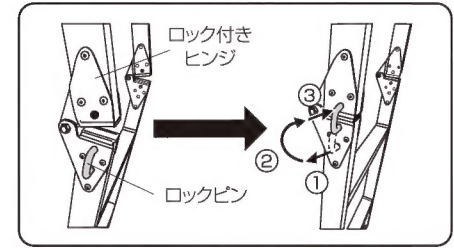
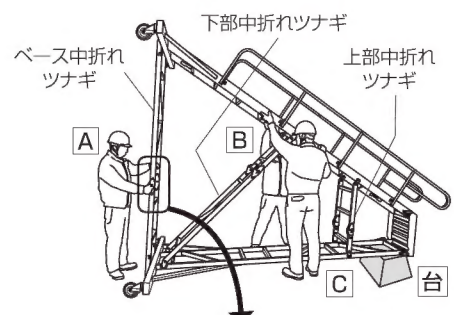
- 2.昇降手すりを手すりブラケットに差し込み、手すりブラケットのノブボルトをまわして固定してください。



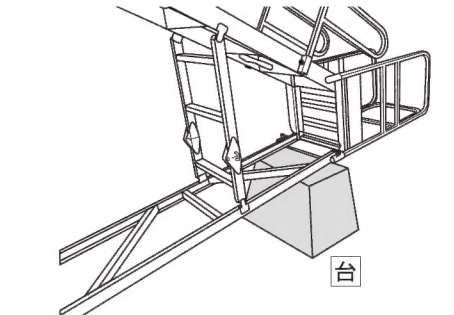
3.作業者Aが昇降面ベースを持ち上げ、作業者B・Cが昇降面の支柱をそれぞれ持ち上げます。



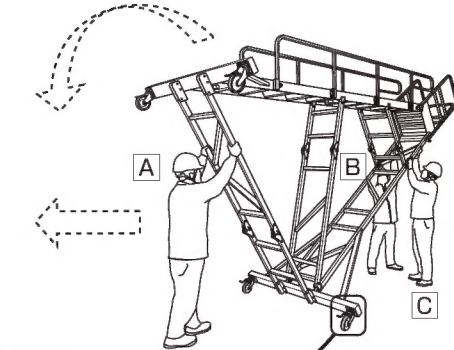
4.作業者BCは中折れツナギが直線状になるまでさらに支柱を持ち上げます。
作業者Aはベース中折れツナギ、下部中折れツナギ、上部中折れツナギの順に、ロックピンを①引き抜き②回転③差し込みの順に操作し、ロック付ヒンジを固定してください。



5.側面手すり(L)、側面手すり(R)、背面手すり、背面幅木を取り付けてください。



6.全てのキャスターのロックをかけてください。
(自在キャスターの向きは右上図を参照してください。)作業者BCが左右の背面支柱をそれぞれ持ち上げて作業台をおこし、作業者Aはベース中折れツナギを持ち支えながら後ろへ下がり、ベース中折れツナギから昇降面ベースへ持ち替えて、ゆっくりと昇降面側のキャスターを着地させてください。

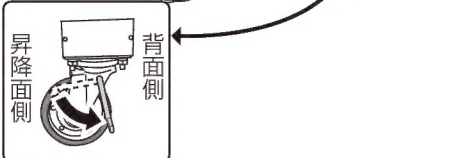
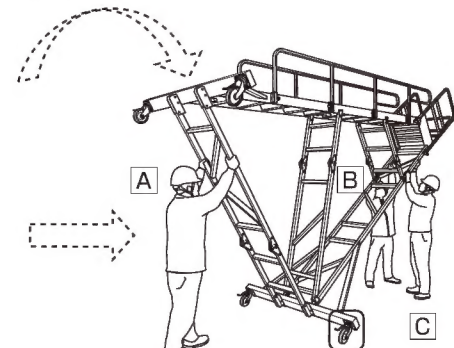


7.ご使用の際は全てのキャスターをロックした状態で昇降してください。

収納のしかた

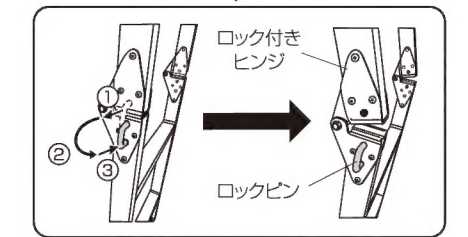
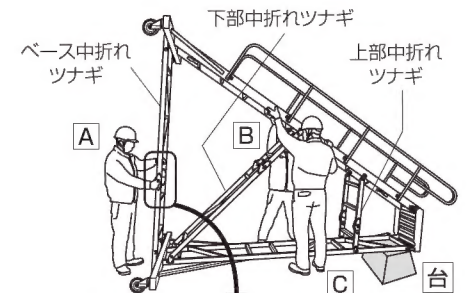
※必ず3人以上で行ってください。

1.全てのキャスターのロックをかけてください。
(自在キャスターの向きは図を参照してください。)作業者Aは昇降面ベースを持ち上げ、ベース中折れツナギへ持ち替えて前へ進み、作業者BCは左右の背面支柱を持ち支えて、ゆっくりと背面支柱を台の上に乘せてください。手すりが地面に当たると変形するおそれがあります。



2.背面手すり、背面幅木を取り外してください。
取り外し方法はCSD-L型作業台手すり組立説明書を参照し、取り付けと逆の手順を行ってください。側面手すり(L)、側面手すり(R)は手すりブラケットのノブボルトをゆるめて引き抜いた状態で保持し、手すり本体を手すりブラケットから引き抜いてください。

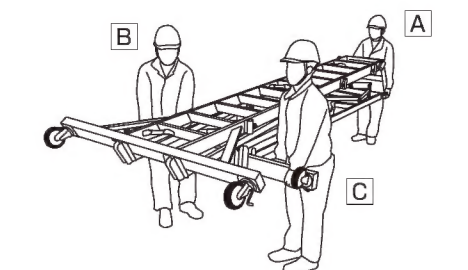
3.作業者BCは昇降面の支柱を持ち支えてください。作業者Aは上部中折れツナギ、下部中折れツナギ、ベース中折れツナギの順にロックピンを①引き抜き②回転③差し込みの順に操作してください。
作業者Aは上部中折れツナギ、下部中折れツナギ、ベース中折れツナギの順にロック付ヒンジを折り曲げてください。



4.作業者BCが昇降面の支柱を下ろし、作業者Aは昇降面ベースを受け取り、ゆっくりと折りたたんでください。

5.手すりブラケットのノブボルトを全てゆるめて引き抜き、昇降手すりを手すりブラケットから引き抜いてください。

6.昇降面を上にし作業者Aが天板、作業者BCが背面ベースの両端を持ち上げてください。収納場所へ移動し、手を作業台と地面の間に挟まないように気をつけて置いてください。



作業台の昇り降り・作業のしかた

警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- 昇る前に、必ずロック付きヒンジが固定されていることを確認する。
- 全てのキャスターをロックする。
転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

作業台に昇る前に、作業者の服装や設置場所の問題がないかを確認してください。

- 身体の前面を作業台の昇降面に向け、両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。
- 作業台の上で作業するときは、身体を乗り出さない。
- 降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、飛び降りずに最下段の踏ざんまで使って慎重に降りる。
- 作業台を移動させるときは、作業台から降りて移動させる。

作業台の移動のしかた

※必ず3人以上で行ってください。

- 1.全てのキャスターのロックを解除させてください。
- 2.1人が昇降手すりを持ち、2人が左右の背面支柱をそれぞれ持ち慎重に移動させてください。

注意
「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- 移動するときは、作業台が転倒しないように注意する。
ケガや器物損傷のおそれがある。

注意
「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- 作業台を台車として使用しないでください。
変形や破損のおそれがある。

ご使用前の点検

点検項目

本製品に下記のような異常がある場合は、使用を中止し、弊社までご相談ください。

- 支柱・天板・踏ざん・手すりの曲がり・ねじれ・へこみ
- 取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち
- キャスターの外れやすり減り
- 支柱・天板・踏ざんなど、本製品各部のガタツキ

警告
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修を絶対にしない。
手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落などの事故の原因になる。

お手入れと保管方法

お手入れの方法

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

- ＜汚れを取る＞
- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。

注意
「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しない。
腐食のおそれがある。

故障かな?と思ったら

トラブルシューティング

＜現象＞ 本製品がガタツク

確 認	処 置
平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
支柱・天板・踏ざんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	
キャスターが外れたり、すり減ったりしていませんか。	キャスターを交換してください。交換については、弊社までお問い合わせください。

＜現象＞ 本製品がグラグラする

確 認	処 置
支柱・天板・踏ざんなどの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。

その他

廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の指示に従って、適切な方法で廃棄してください。

アルインコ 株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 ☎ 0120-302-669
10:00～16:00 ただし12:00～13:00及び土・日・祝を除く 2017041-FS